



桃山学院大学
St. Andrew's University

2024 年 11 月 26 日

報道関係各社 御中

e スポーツが「一般体育」の授業に コミュニケーション力向上の効果 ＜桃山学院大学 和泉キャンパス＞

【本件ポイント】

- ◎ 球技などのリアルスポーツが中心の**一般体育の授業で e スポーツを採用**
- ◎ スポーツを通じた**仲間づくり、コミュニケーション力**をスポーツが苦手な学生にも
- ◎ 課外授業で e スポーツ競技に取り組む例は多いが、**正課の授業での採用は珍しい**



（e スポーツ授業の様子）

【詳細】

桃山学院大学は全学部生を対象に開講している「一般体育」の授業で e スポーツを採用しました。通常はサッカーや野球、テニスなどの球技やエアロビクス、レクリエーションなど実際に体を動かす種目で授業を行っていますが、e スポーツがアジア競技大会の正式種目になるなどスポーツの概念が変化していることを受けて、コミュニケーション能力や仲間づくりのスキル向上にリアルスポーツ以上の効果が見込める e スポーツを体育の授業に取り入れました。

本学では昨年度、球技などの伝統スポーツやニュースポーツ、拡張現実（AR）を活用した競技などを体験する「マルチスポーツ」の授業の中で e スポーツにも取り組みました。e スポーツは、チーム作りや戦術のすり合わせが重要で、コミュニケーション力や仲間づくりのスキルが必要になります。授業を指導している松元隆秀講師が e スポーツに取り組んだ学生を対象に調査したところ、コミュニケーションスキルが有意に向上していることが確認できたため、学会発表も行いました。

今年度は、スポーツや集団行動が苦手な学生にも受講しやすいと思われる e スポーツに特化した授業を始める

ことにしました。学生は週1回、90分、サッカーゲーム「eフットボール」、戦略ゲーム「リーグ・オブ・レジェンド」、シューティングゲームなど無料ソフトを使い、スマホを使って団体戦形式でプレーします。

授業を受講している1年生の学生は「eスポーツによる体育の授業があることには驚きました。自分のゲームの知識が生かせるので楽しいです」とし、2年生の学生は「普通の授業より初対面の学生同士が仲良くなりやすいと感じます」とeスポーツの効果を話しています。

松元講師は「国内の大学でeスポーツによる体育の授業を行っている例は聞いたことがありません。学生に協力してもらって、コミュニケーションスキルや創造性の変化を調べ、eスポーツの教育効果を調べる予定です。新しい環境に馴染めずに悩む学生が仲間づくりのきっかけにするなど、eスポーツの活用方法がさらに広がる可能性があるのではないのでしょうか」と話しています。

＜eスポーツによる体育授業の取材可能日＞

取材のご希望日を以下からお選びいただき、入試・広報課までご連絡をお願いいたします。

- ・12月3日(火) 11:00～12:30
- ・12月10日(火) 11:00～12:30

取材場所：桃山学院大学 和泉キャンパス（大阪府和泉市まなび野1-1）

【桃山学院大学の紹介】

桃山学院大学は、1884年に英国国教会の流れを汲む英学校をルーツとして、1959年に開学し、2024年には学院創立140周年、大学開学65周年を迎える大学です。

課題解決型授業の先駆者的学びのあるビジネスデザイン学部(大阪府大阪市)に代表される実践的な学びに加えて、国際体験プログラムや地域連携、ボランティア等課外活動プログラムも充実しています。26の国と地域、65の大学との協定を前提とした、どの学部の学生でも参加できる86のプログラムを海外・国内で展開しています。

2025年には人間教育学部（2025年4月）が、そして翌年2026年4月には本学初の理系学部となる工学部が設置される予定（仮称：設置構想中）です。

◆大学所在地：大阪府和泉市、大阪府大阪市

◆学 長：中野 瑞彦

◆創 設：1959年

◆学 生 数：約7,000名(2024年5月)

【桃山学院大学web サイト】

<https://www.andrew.ac.jp/>

以 上

【本件広報に関する問合せ】〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1 桃山学院大学 大学統括部 入試・広報課

TEL 0725-54-3245 FAX 0725-54-3204 /E-mail koho09@andrew.ac.jp

本リリースは、桃山学院大学 入試・広報課が作成しています。内容等に関するご意見やご助言等、お待ちしております。